

バージョンアップ後のバックアップ環境への切り戻し方法

2017.7.31

データベースのバージョンアップ後、データベースを利用しているプログラム等に不具合が発生した場合は、2017年9月28日（木）18:00時点のデータベースの環境（バックアップ環境） 切り戻すことが可能ですので、2017年9月28日（木）23:00以降に以下の手順で切り戻しを行って下さい。

（手順）

データベースに接続している、設定ファイルを変更します。

データベースの接続先を設定しているファイルは、使用している環境によって異なります。プログラムを業者に依頼し開発している場合は、業者に確認をして下さい。

設定ファイルを次のように変更して下さい。

※設定ファイルには、変更前のデータベースの接続先の記載が存在します。

※変更前に設定ファイルのコピーを取得して下さい。

	home サーバ	ホスティングサーバ
MySQL	(変更前) home-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp (変更後) old-home-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp	(変更前) hosting-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp (変更後) old-hosting-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp
PostgreSQL	(変更前) home-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp (変更後) old-home-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp	(変更前) hosting-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp (変更後) old-hosting-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp

注意

バックアップ環境は2018年3月30日（金）で停止しますので、それまでに、各自で新バージョンのデータベースに対応して下さい。なお、バックアップ環境から新データベースに移行する手順は <http://www.media.hiroshima-u.ac.jp/st/imcweb/downloads/dbmigre/ndb-migre.pdf> を参考にしてください。

以上